



● 高齢者への暴力防止プロジェクト助成

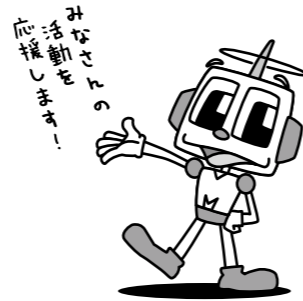
【申込受付期間】平成23年1月18日(火) ※必着
【助成対象】法人格の有無を問わず、高齢者への暴力・虐待の防止、予防、ケア、教育、啓発などに携わる非営利団体
【助成金額】1件/100万円(上限) ※総額1,000万円
応募方法、その他、詳しくはホームページをご確認ください → http://www.asahi-welfare.or.jp/info/2010/tokyo/koureishabouryokubousi.html
【問い合わせ】朝日新聞厚生文化事業団「高齢者への暴力防止助成」受付事務局
TEL:06-6201-8008 FAX:06-6231-3004 E-mail:kourei@asahi-welfare.or.jp

● 平成23年度 第38回「環境賞」

【申込受付期間】平成23年1月21日(金) ※当日消印有効
【助成対象】環境保全に関する活動等で成果を挙げた(または今後成果が期待される)個人、法人、またはグループ
【助成金額】環境賞:優秀賞(副賞100万円)/優良賞(副賞50万円)
環境大臣賞:環境賞受賞者のうち特に優秀と認められる物に対し楯を授与
応募方法、その他、詳しくはホームページをご確認ください → http://www.hitachi-zaidan.com/kankyo/works/work01.html
【問い合わせ】財団法人日立環境財団
TEL:03-3257-0851 FAX:03-3257-0854 E-mail:kankyo@hdq.hitachi.co.jp

● 平成23年度 全日本社会貢献団体機構 助成事業

【申込受付期間】平成23年1月4日(火)~1月31日(月) ※当日消印有効
【助成対象】1. 学術・文化の振興事業 2. 命を大切に研究・事業 3. 子どもの健全育成支援事業
【助成金額】1件/500万円(上限)
応募方法、その他、詳しくはホームページをご確認ください → http://ajosc.org/subsidy/application.html
【問い合わせ】全日本社会貢献団体機構事務局
TEL:03-5227-1047 FAX:03-5227-1049 E-mail:shakaikoken-info@ajosc.org

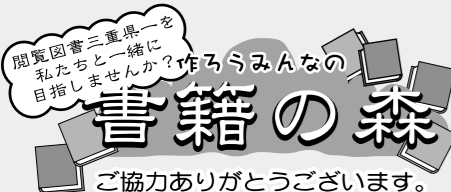


センターからのお知らせ



◎年末年始センター休館のお知らせ ▶ 2010年12月30日(木)~2011年1月4日(火)

※年末年始の休館中は会議室のご予約も出来ませんので、予めご了承ください。



当センターは新たに生まれる市民活動団体に活用していただくため書籍リサイクル運動「書籍の森」を実施中です。あなたの本棚に眠る使用済みのNPO書籍を次の世代に役立ててください。

【募集書籍】

ご協力ありがとうございます。引き続き書籍の寄贈を募集中です。 NPO、ボランティア、まちづくり、NGO、CSR資料

ちょこっと編集後記.....

本誌の印刷には環境に優しい「植物性インキ」を使用しています。細かいことですが、今号よりロゴマークが新しくなっています。このページの左下のマークがそれです。かわいいマークになりましたね [S]



次号は2011年2月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mail かFAXにて送付してください。
次回の原稿締切は2011年1月31日(月)です。担当/澤

松阪市市民活動センター

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜~土曜日/10:00~22:00
松阪駅下車(JR側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり(屋上) 会議室利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時間まで無料

TEL 0598-25-3801(予約専用) 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

Table with 2 columns: 会議室 (Meeting Room) and 機材等 (Equipment). Details include room types, chair counts, and rental fees.

▼ 松阪市市民活動センターホームページ http://www.katsudou.com
▼ 市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室の空き情報) http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/



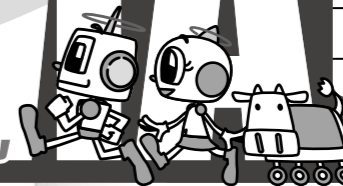
〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F
開館 月曜~土曜日/10:00~22:00

TEL 0598-25-3801 (予約専用) 0598-26-0108

FAX 0598-25-3803

E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

A Resident Of Matsusaka Activity



~アロマ~ No.32



写真左:藤井さん(ハピックス代表) 写真右:石神さん



海岸清掃の様子。

環境問題や経済問題をはじめ様々な社会的問題が叫ばれる近年、「社会に貢献したい」という若者が増えていくという。今回の取材団体「ハピックス」もその一例だ。「ハピックス」は2009年にできたばかりの市民活動団体。メンバーの年齢は25~30歳が中心。愛知県を中心に福井県、三重県に支部があり、地域の清掃ボランティアや、チャリティーのスポーツ大会など「レクリエーションと運動させた社会貢献活動」に取り組んでいる。三重県では、鈴鹿地区と津・松阪・伊勢地区に支部があり、各地の市民活動センターなどにも登録をしながら活動を展開している。

実は、この団体が生まれたきっかけは、ある会社のCSR(※1)活動が出発点だった。愛知県岡崎市で2007年に起業した藤井英樹(ふじいひでき)さん(ハピックス代表)は、会社を経営するなかで、さまざまな価値観に触れ、CSRとして社会貢献活動をはじめた。最初は、仕事で縁のあった福井県あわら市で、地元の人たちと、海岸清掃を企画。「たくさんの人と一緒に楽しみながら社会貢献したい」という思いから、公募で参加者を募り、約60名が参加した。こういったイベントを定期的に開催するうちに、活動はクチコミで広まり、20代や30代の若者が「余暇を利用した社会貢献」という趣旨に共感して集まった。そして回を重ねるごとに参加者同士のコミュニケーションが生まれ、より自発的で組織立った市民活動団体へと成長していったのだ。

※1 [CSR]: Corporate Social Responsibilityの略。企業の社会的責任。企業が利益を追求するだけでなく、例えば環境への配慮、地域社会への貢献など社会に対して果たすべき責任のこと。



今号は...ハピックスさんです

津・松阪・伊勢支部ができたのは2010年9月のこと。代表の藤井さんと親交のあった石神達規(いしがみたつり)さんは「自分たちの地元でも何かをしたい」と、藤井さんに相談し、この地域で独自に活動する運びとなった。石神さんは友人らに呼びかけ、15名で支部を設立。現在は頻りに会議を重ね、活動の基盤を固めている。9月にはチャリティーのスポーツ大会を開催し、募金で集まった寄付金を社会福祉法人日本介助犬教会に寄付した。また、10月からは休日を利用して各地の清掃活動に取り組んでおり、「津まつり」ではJT(日本たばこ産業株式会社)が主催する清掃活動に参加したほか、独自で松名瀬海岸(松阪市)、宮川河岸(伊勢市)の清掃活動を行うなど、津・松阪・伊勢地区でも着実に実績を築いている。

「地域にもっと役立つために、今は自分たちにできることを探っています」と話す代表の藤井さん。「何かをしたい」と思い立ち、身近なゴミ拾いから始めた活動だが、今後は「その地域で必要とされていることを探し出し、地に足のついた活動をしていきたい」と藤井さんは語る。ちなみに直近では12月19日に「鈴鹿シティマラソン」にメンバーでランナーとして参加。これを機に活動用のTシャツを作り、その売上金の一部を日本介助犬協会に寄付する予定だ。余暇を利用して、楽しみながら社会貢献活動をする同志も募集中だ。「ハピックス」の活動はまだ始まったばかり。今後は、地域に根ざした継続的な活動に期待したい。

【ハピックス】に関するお問い合わせは...

TEL:090-1986-6652 (藤井さん)

報告

【伝える力・スキルアップ講座】

パソコンに頼らないチラシ作り講座 “一色で勝負!!”を実施しました

当センターの取り組みのひとつである「伝える力・スキルアップ講座」として、11月26日(金)「パソコンに頼らないチラシ作り講座“一色で勝負! 2010”」を実施しました。受講者募集を開始した直後からお申込みいただき、定員を超える講座となりました。パソコンに頼らず、モノクロコピー機や輪転機を使った低コストで効果的なチラシ作りのコツを、具体例を挙げながら解説しました。「すぐにパソコンに頼るのではなく、ラフスケッチや手描きなどの“ひと手間”がチラシ作りの重要な要素」と、プロ目線のデザインの基礎や、実際のチラシ作りを想定した鉛筆や筆を使った実践的なワークを取り入れた講座でした。



「実例を挙げて説明してもらえてわかりやすかった」
「使えそうな事例がたくさんあった」
「専門的な内容だと思ったが、自分にもできそう」
など、嬉しいお声をいただきましたよ。

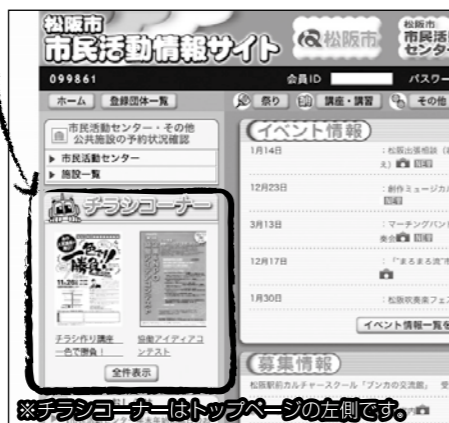
当センターでは今後も、あなたの「もっと伝えたい、広めたい」という思いをバックアップする講座を実施いたします。講座情報などをいち早く入手したい方は、無料で登録可能なメルマガ「アロマ+ (プラス)」を是非ご活用ください。

【メルマガ“アロマプラス”の登録方法】

当センターホームページ【<http://www.katsudou.com/>】のトップページにあるメルマガ登録フォームからご登録ください。

“松阪市市民活動情報サイト”が更に便利に チラシコーナー新設!

※画像はサンプルです。
今号のAROMAが皆様のお手元に届く頃にはサイト上で「チラシコーナー」をご覧いただける予定です。



※チラシコーナーはトップページの左側です。

現在皆さんにご利用いただいている松阪市市民活動情報サイトは、当センターの会議室の予約状況確認のほか、サイトに登録すれば写真なども簡単にアップロードできる専用ページを持つことができます。活動報告やイベント告知などに活用できるこの情報サイトに、更に便利な新機能として、皆さんにお持ちいただいた(または送られた)チラシを随時アップしていく「チラシコーナー」を新設します。実際に手に取ることができるチラシと同じ情報がWeb上にも掲載されることで、団体の広報をサポートします。松阪市市民活動情報サイトの「チラシコーナー」を是非ご活用ください。

「松阪市市民活動情報サイト」へのご登録、「チラシコーナー」へのお問合せはお気軽に。
TEL : 0598-26-0108

【松阪市市民活動情報サイト】
<http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/index.php>



告知 募集

【伝える力・スキルアップ講座】

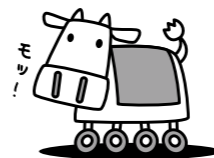
～あなたの「もっと伝えたい」、「もっと広めたい」を応援します～

“デザインの基礎”と
“手作り感”で差がつく!



ワードで作ったチラシは「なんだか味気ない…」と感じる人も多いのではないのでしょうか。それなら“手作り感”をプラスして、見た目には差をつけちゃいましょう! この講座では、まず“デザインの基礎”を踏まえ、下書きから完成までのプロセスを、実際のチラシを例に挙げて進めます。パソコンに少し自信のある人なら即実践できるチラシ作りのコツをご紹介しますよ!

- 【と き】2011年2月4日(金) 19:00~21:30頃
- 【と ころ】松阪市市民活動センター
- 【対 象】「ワードアート」、「オートシェイプ」、「テキストボックス」など、ワードで使用するツールの意味をある程度理解し、扱える方。
- 【持ち物】ワードがインストールされたノート型パソコンをご持参ください。
※講座で使用するソフトのバージョンは、「ワード2007」ですが、「ワード2003」の方も対応いたします。
- 【受講料】1,500円 ※受講料は諸経費を除く全額を市民活動のサポートに活用させていただきます。
- 【定 員】20名程度
- 【締 切】2011年2月2日(水) ※定員になり次第受付を終了します。お早めにお申込みください。
- 【講 師】デザインオフィス アトリエアートマン代表: 澤 卓哉
特定非営利活動法人Mブリッジ 広報担当: 福島 有香
- 【申込先】松阪市市民活動センター
メールでお申込みの場合…件名を「ワードで作るチラシ講座受講希望」とし、「氏名」「住所」「連絡先」を明記の上 katsudou@ma.mctv.ne.jp へ送信してください。
お電話でお申込みの場合…上記の内容をお電話でお伝えください。
TEL : 0598-26-0108

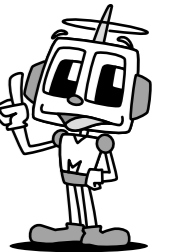


朝見まちづくり協議会さん

平成22年度

みえの防災大賞 受賞

おめでとうございます!



三重県では、県内各地で取り組まれている自主的な防災活動を行っている団体を公募、選定し、「みえの防災大賞」として表彰しています。自主的な防災活動のより一層の充実・発展に資することを目的としており、今年度は31団体の応募の中から、当センターの登録団体でもある朝見まちづくり協議会さんが見事「みえの防災大賞」に選ばれました。おめでとうございます! 日頃の取り組みがこうして評価されることは本当に素晴らしいことですね。朝見まちづくり協議会さんの更なる活躍に期待が膨らみます。

【平成22年度「みえの防災大賞」受賞団体の決定】

<http://www.pref.mie.jp/TOPICS/2010110150.htm>

【「みえの防災大賞」選考理由】

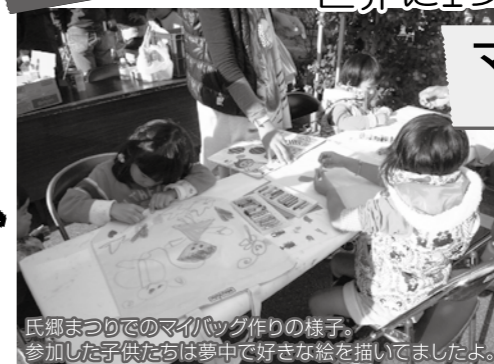
<http://www.pref.mie.jp/TOPICS/201011015010.pdf>

身近なCSRを探して vol.4

世界に1つだけのマイバッグづくり

マックスバリュ中部(株)

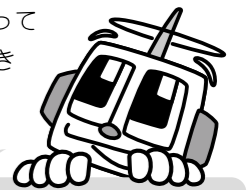
本社所在地: 三重県松阪市大町255-1



氏郷まつりでのマイバッグ作りの様子。参加した子供たちは夢中で好きな絵を描いてましたよ。

氏郷まつりの出店ブースの中にひときわ賑わうブースがあった。「“無料”マイバッグづくり」というのほりを掲げた「マックスバリュ中部(株)」だ。

現在では当たり前になりつつある買物時のマイバッグ。松阪市が「レジ袋削減(マイバッグ持参)運動」に本格的に取り組み始めた2008年11月、マックスバリュの各店舗でもレジ袋の有料化をスタートさせた。「マイバッグの持参は、市民が身近にCO2削減に参画できる取り組み。当社がお客さまと共に行っている環境保全活動のひとつなんです」と総務部 環境社会貢献担当の久保政己さん。「“無料”マイバッグづくり」はレジ袋の削減はもとより、次代を担う子どもたちの環境意識を高めていこうと、2008年7月に自社環境イベントで企画したのが始まり。無地の綿製バッグに布用クレヨンで自由に絵を描ける楽しさや、“世界に1つ”のオリジナルマイバッグが十数分で作れる手軽さが好評を博した。地域のお祭りなどにも積極的に出店しており、氏郷まつりでは恒例の人気ブースとなっている。久保さんは「1つ1つは小さくても、積み重ねれば大きな成果になります」と語る。社会貢献活動に力をそそぐ従業員の方々の地道なエコ活動。その成果に期待したい。

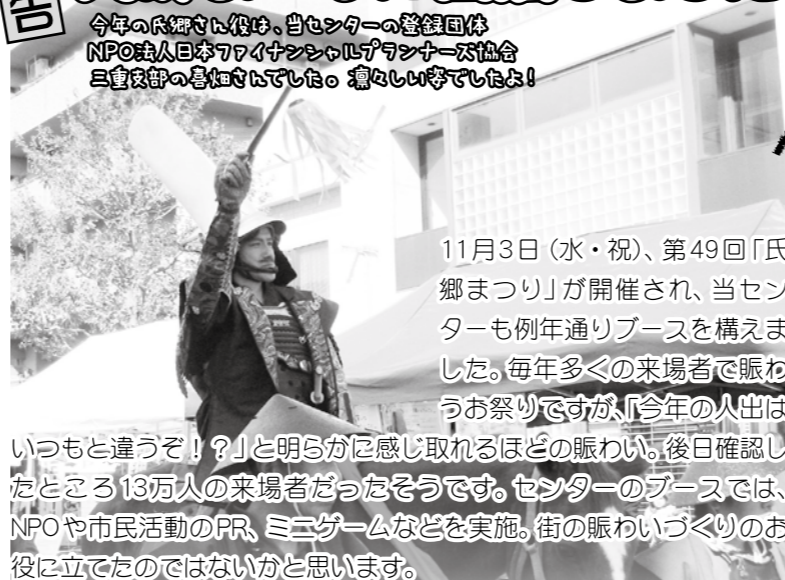


愛知・岐阜・三重: 滋賀に店舗網を持つマックスバリュ中部(株)の2009年度のレジ袋削減枚数は、1億1,147万枚。省資源効果は、レジ袋の原料となる石油を200Lドラム缶で約10,200本分節約したことになるんだって!

報告

氏郷まつりに出店しました

今年の氏郷まつりでは、当センターの登録団体 NPO法人日本ファイナンシャルプランナーズ協会 三重支部の参加を促していただきました。嬉しい限りです!



11月3日(水・祝)、第49回「氏郷まつり」が開催され、当センターも例年通りブースを構えました。毎年多くの来場者で賑わうお祭りですが、「今年の人出はいつもと違うぞ!」と明らかに感じ取れるほどの賑わい。後日確認したところ13万人の来場者だったそうです。センターのブースでは、NPOや市民活動のPR、ミニゲームなどを実施。街の賑わいづくりのお役に立てたのではないかと思います。

また当センターでは、CSR推進のひとつの形として地元企業にお祭りへの参画を呼びかけており、今年も出店いただいた企業がマックスバリュ中部(株)です。今年で4回目の出店ということもあり対応もスムーズ。昨年からの実施の「マイバッグづくり」は好評で順番待ちの行列ができていました。当センターは今後も地域のイベントなどに積極的に参画し、多くの人にNPO、市民活動、CSRなどをPRしていく考えです。お祭りで見かけた際にはお声をかけてください。

マックスバリュ中部(株)さんの記事はコチラ